

令和 6 年度
女性医師の勤務環境の現況に関する調査
報告書完成報告

令和 7 年 1 月 24 日

日本医師会ドクターサポートセンター
(旧： 日本医師会女性医師支援センター)

調査概要と過去調査との比較

● 調査目的・概要

病院に勤務している女性医師の働き方、子育て・介護との両立、女性医師としての悩み、医療現場の男女共同参画に関する現状を把握すること。

● 調査対象

病院に勤務する女性医師

	2024年調査	2016年度調査	2008年度調査
調査方法	病院から医師に調査票を配布し、医師から直接返送してもらった。	2024年度調査と同様	2024年度調査と同様
調査期間	2024年11月～2025年1月	2017年2月～3月	2008年12月～2009年1月
病院数	8,055施設	8,475施設	8,880施設
回収数	8,998件 (回収率※ 32.5%)	10,612件 (回収率※ 35.0%)	7,497件 (回収率※ 49.9%)
有効回答数	8,928件 (回収率※ 32.3%)	10,373件 (有効回答率※ 34.2%)	7,467件 (有効回答率※ 49.7%)
※回収率・有効回答率	病院より連絡のあった配布数の合計27,666から算出した。	病院より連絡のあった配布数の合計30,323から算出した。	病院より連絡のあった配布数の合計15,010から算出した。

※ 本スライド以降、表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

回答者の属性について

回答者の約半数が20代・30代 既婚率は以前より多い。

配偶者は医師が6割強であり、以前より低下。

図 1 年齢
(時系列比較)

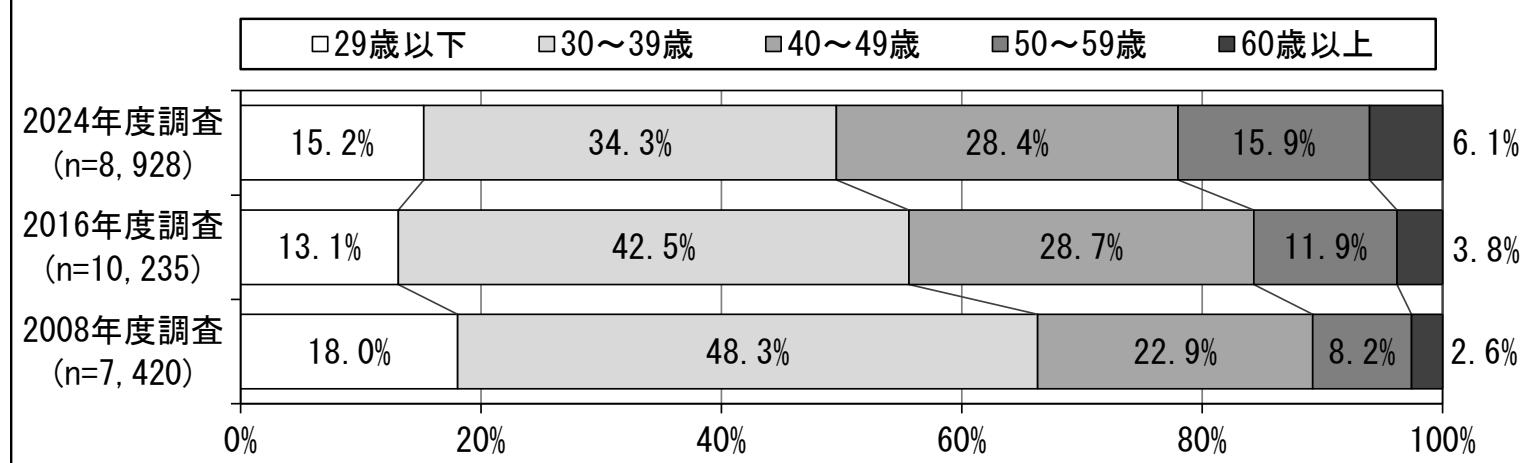
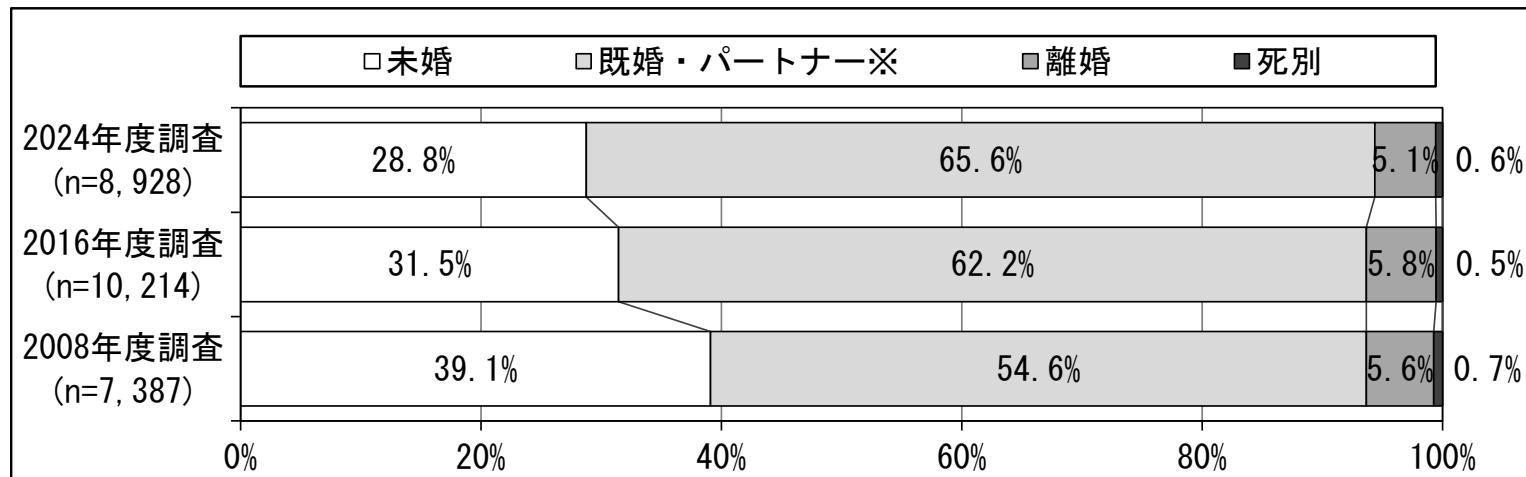


図 2 結婚
*(時系列比較)

*2016年度、
2008年度調査は「既婚」
だった。



※ 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-2. 女性医師の勤務実態

常勤が約8割から9割まで上昇、うち短時間正職員が10%。
非常勤の理由は育児が約6割に増加

図 7 勤務形態
* (時系列比較)

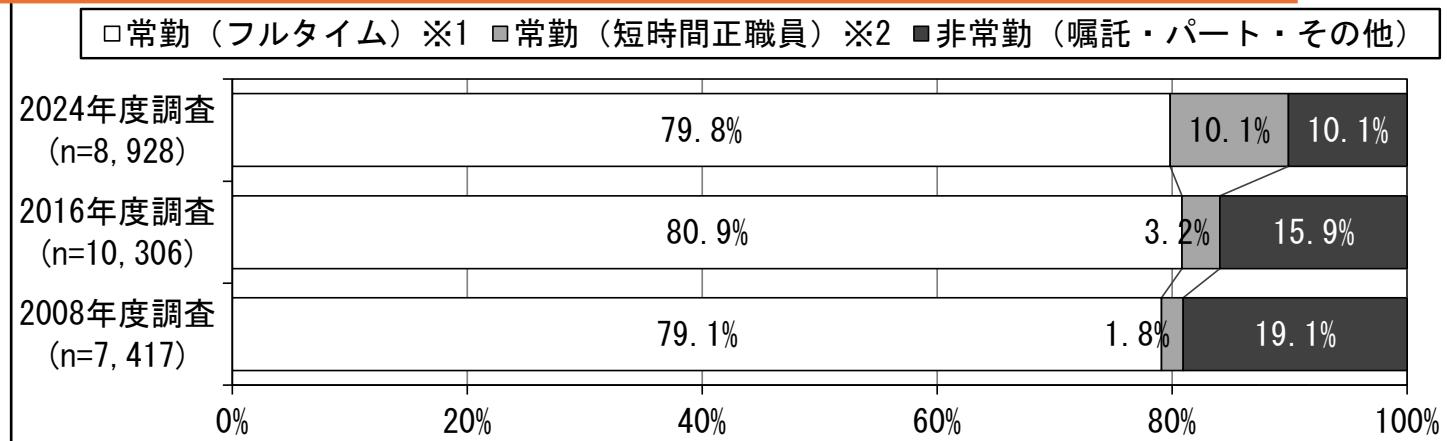
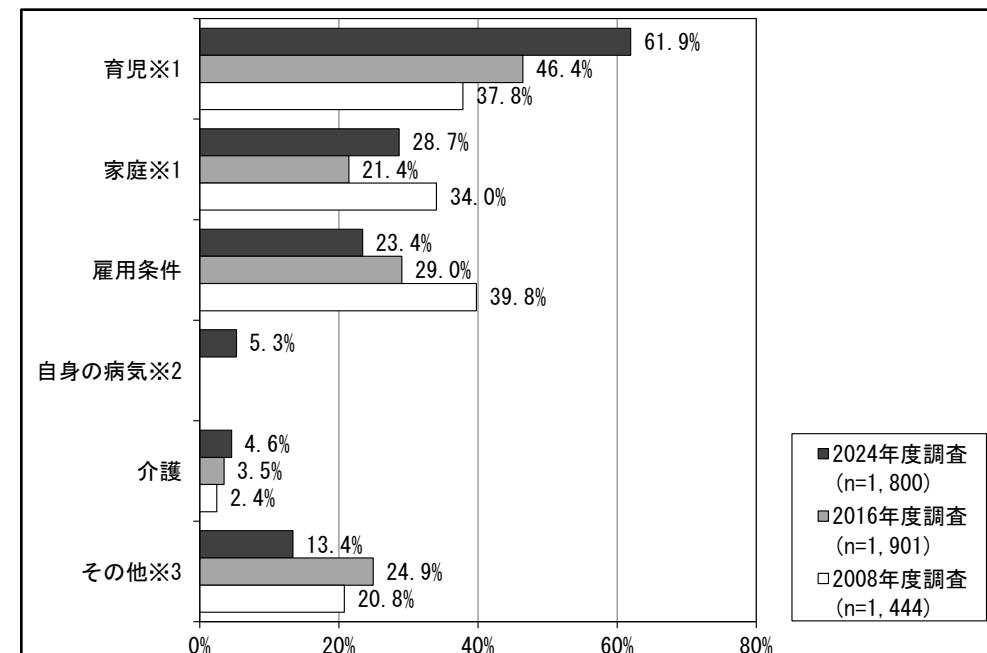


図 8 勤務形態が常勤以外の理由 *
(時系列比較)



※ 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-2. 女性医師の勤務実態

全体の休職離職割合は減少しているものの、休職・離職の理由は出産が最多、次いで子育て

図 18 休職離職経験の有無
(時系列比較)

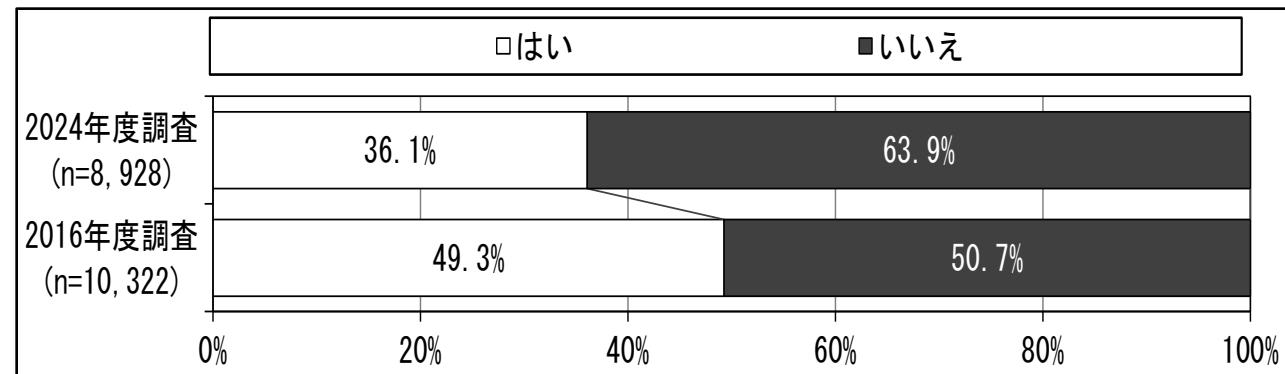
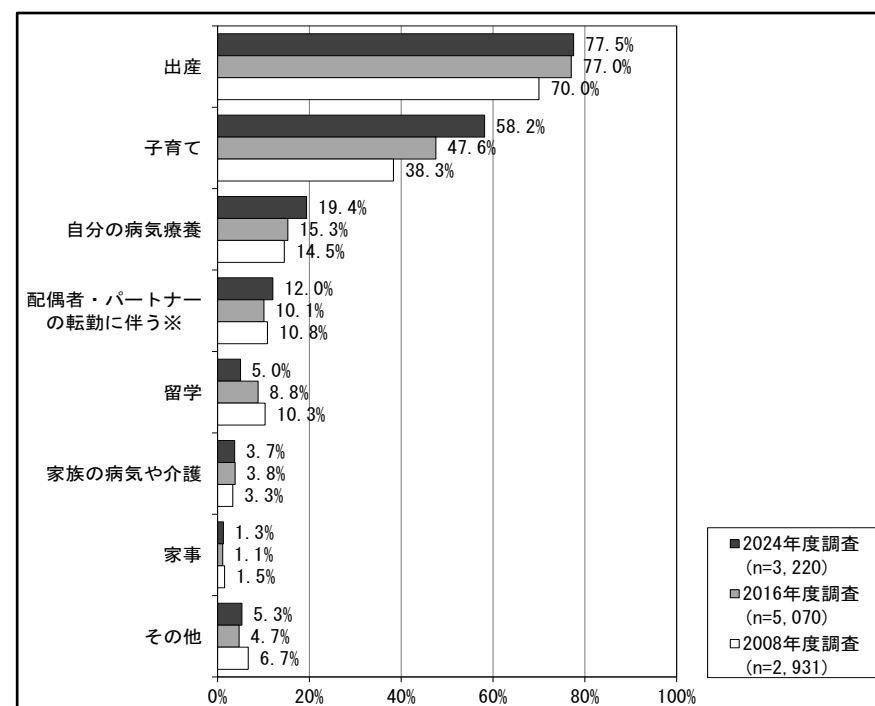


図 19 休職・離職の理由
(時系列比較)

【複数回答／休職・離職したことがあると答えた方に】



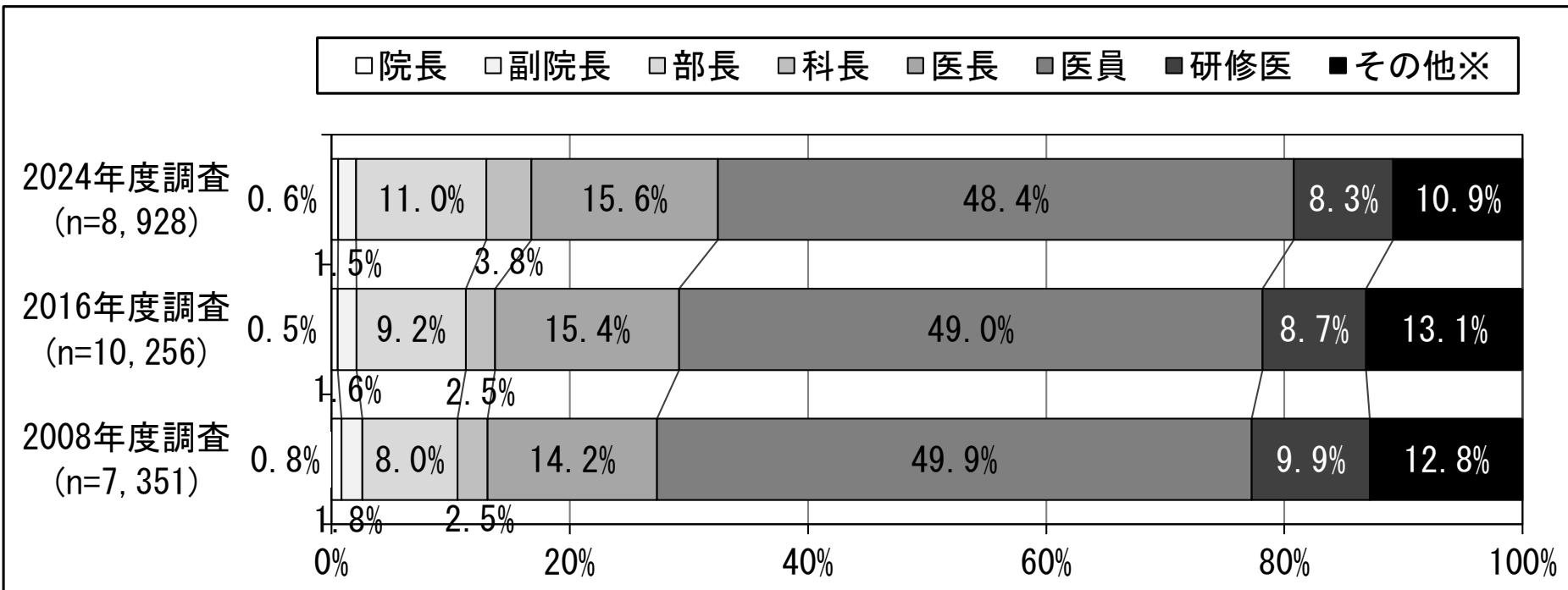
※ 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-2. 女性医師の勤務実態

部長職の増加はあるものの、病院管理者（院長・副院長など）は2%と少な
いまま。

図 6 勤務先での役職 *

(時系列比較)

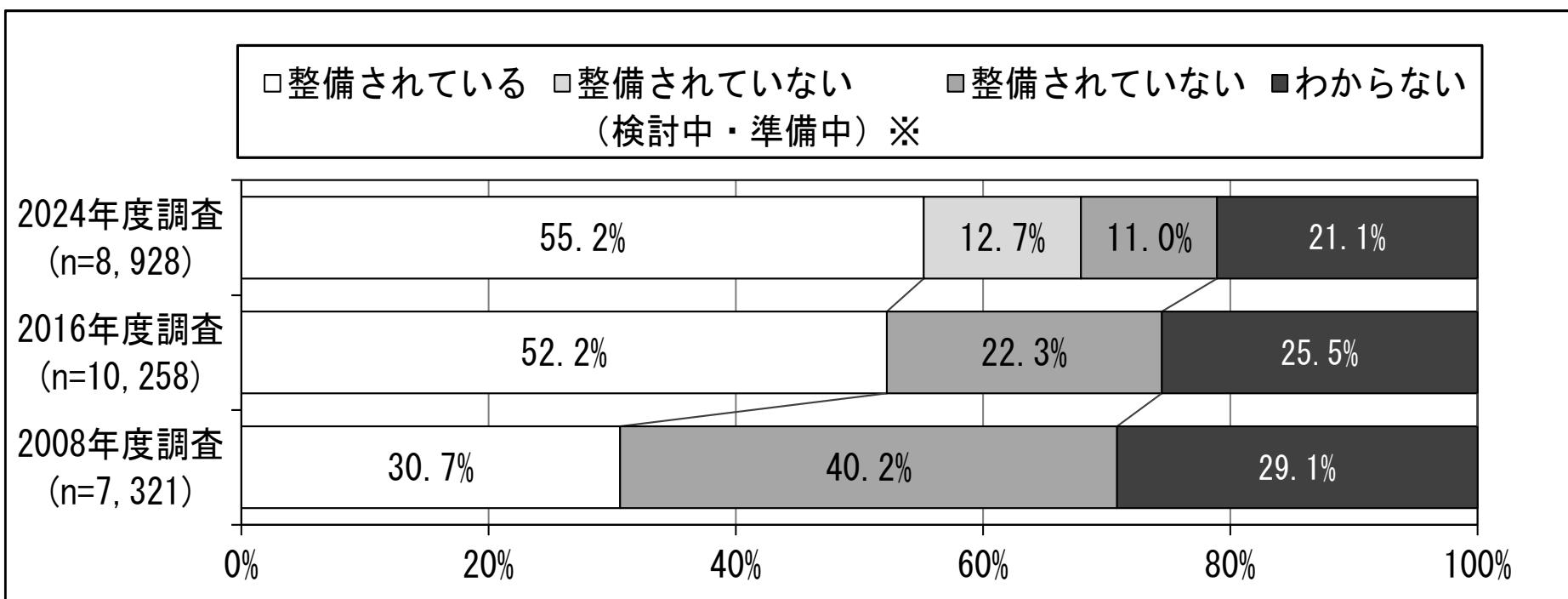


* 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-3. 女性医師の職場環境

環境の整備は「整備されている」が55%まで増加、準備中を含めると約7割弱と進んでいる

図 24 仕事と家庭生活を両立させるための就労環境や規則の整備状況 *
(時系列比較)



* 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-5. 出産・育児中の働き方

2-3. 女性医師の職場環境

育児休業をとらない場合は35%が休職・退職へ。

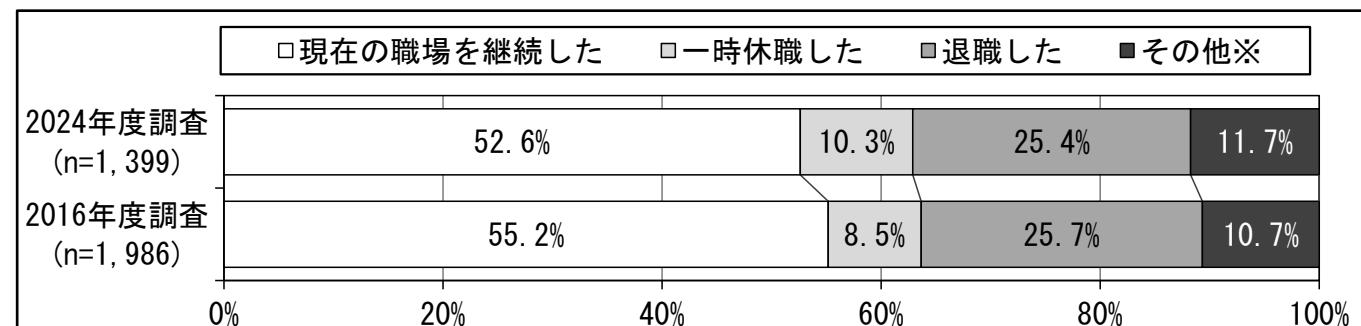
配偶者の協力が64%まで増えている

2-5. 出産・育児中の働き方

図 53 育児休業を取得しなかった医師の勤務状況

(時系列比較)

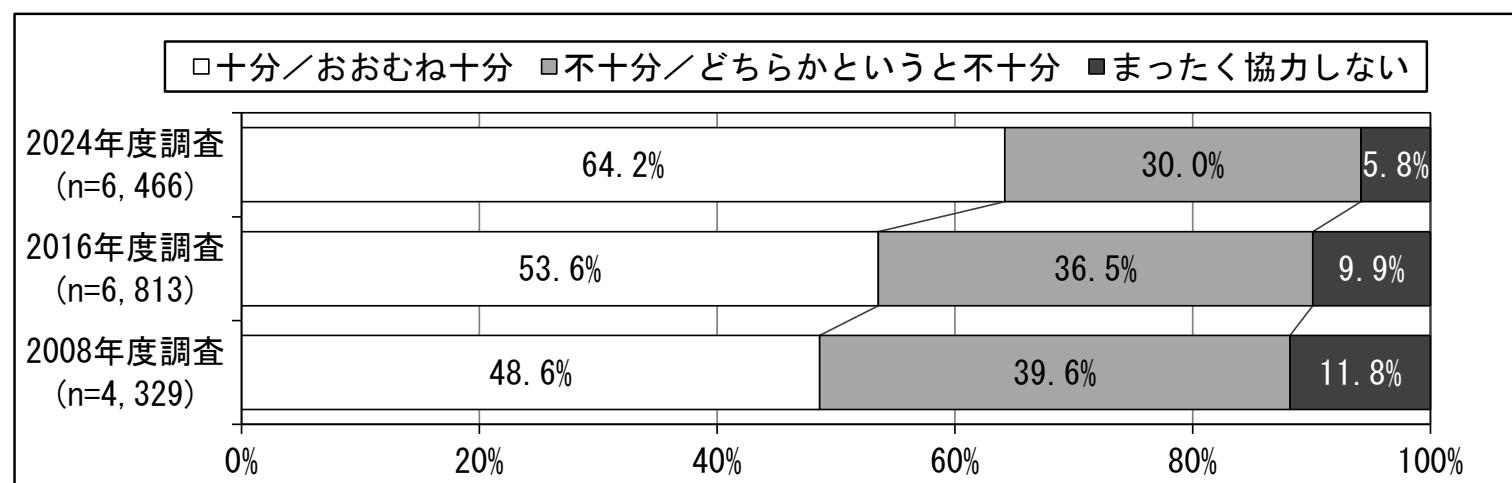
【育児休業を取得しなかったと答えた方に】



2-3. 女性医師の職場環境

図 41 配偶者・パートナーの家事・育児への協力度

(時系列比較)



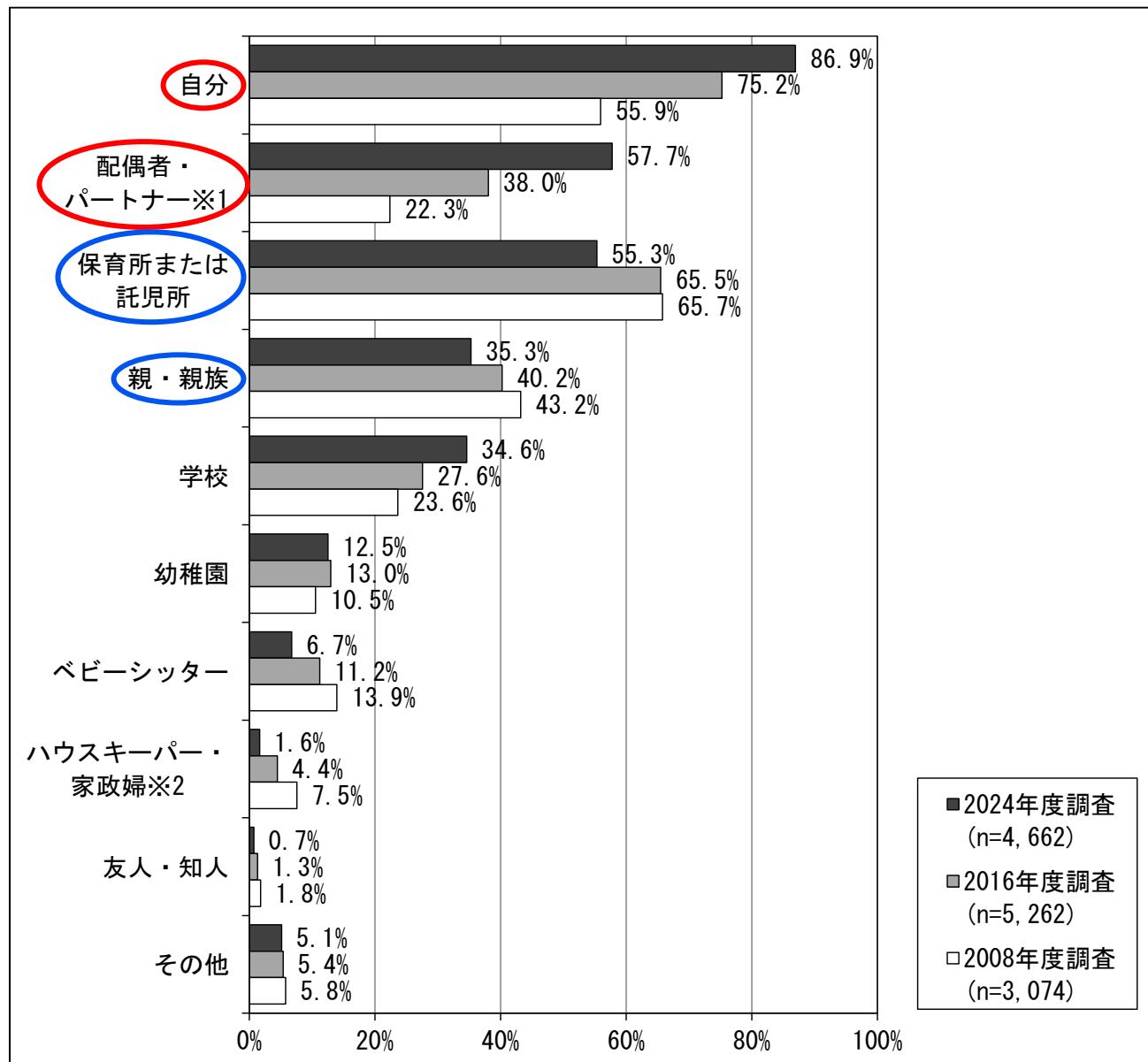
※ 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-5. 出産・育児中の働き方

図 54 普段子どもの面倒を見ている人 *
(時系列比較)

【複数回答／出産経験があると答えた方に】

自分・配偶者が
大きく伸びている



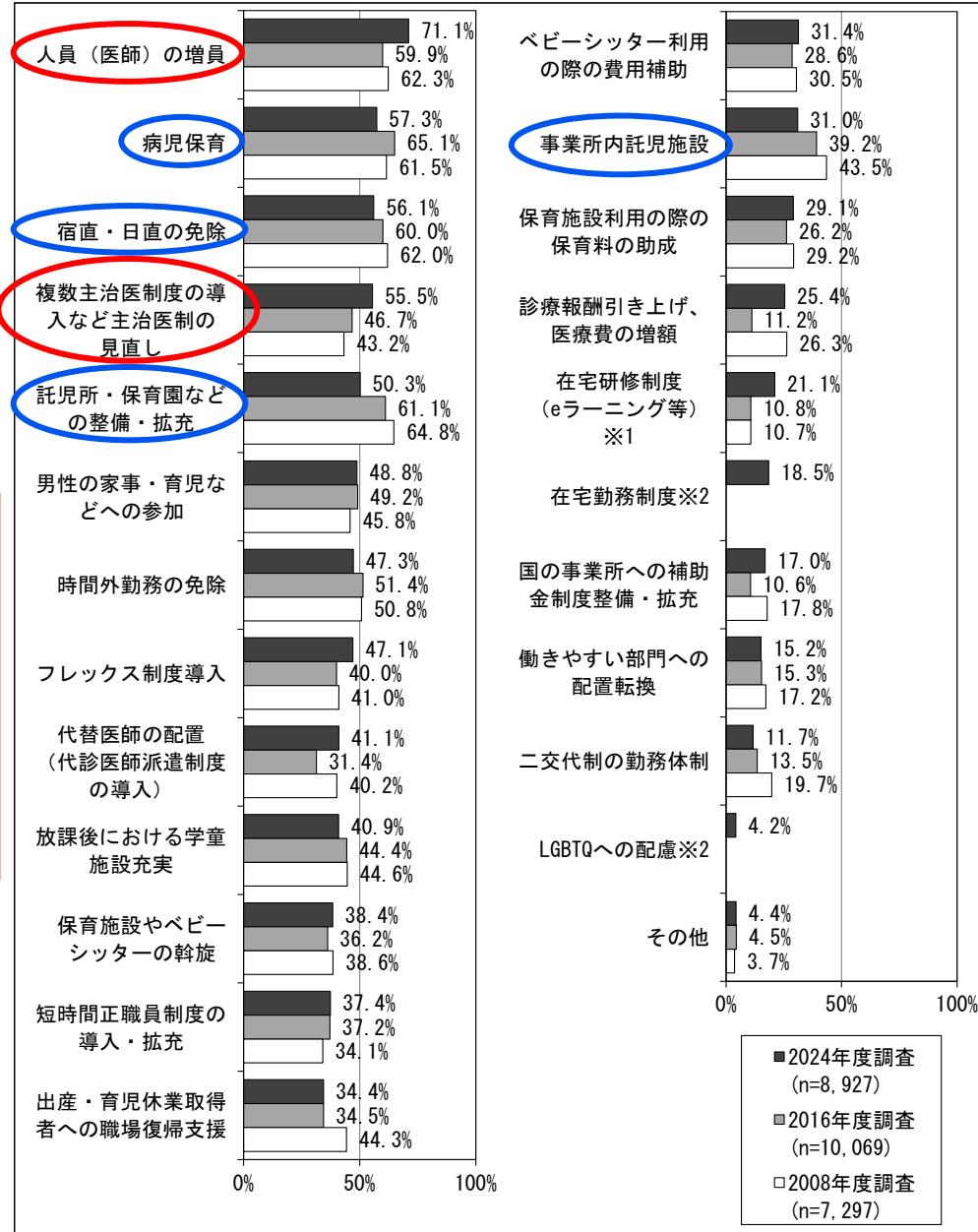
* 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-3. 女性医師の職場環境

図 36 仕事を続ける上で必要な制度や仕組み・支援対策 *
(時系列比較)

【複数回答】

人員の増員・主治医制の見直しを求める声が増加。割合が高いが、保育関係・宿日直の免除は減少に転じてる。



* 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

2-6. 介護中の勤務環境

介護は12%が経験。

介護休暇所得は約3割まで増えている。

図 66 介護経験の有無
(時系列比較)

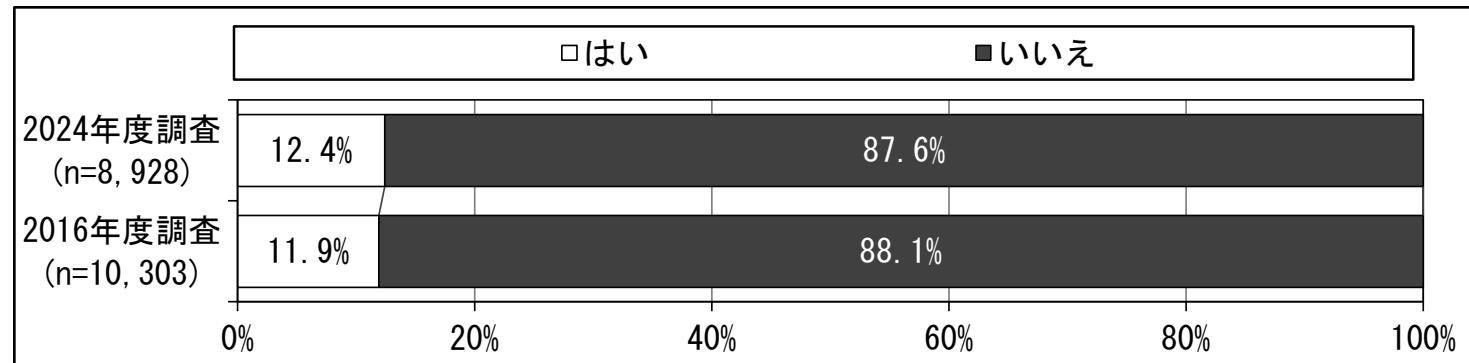
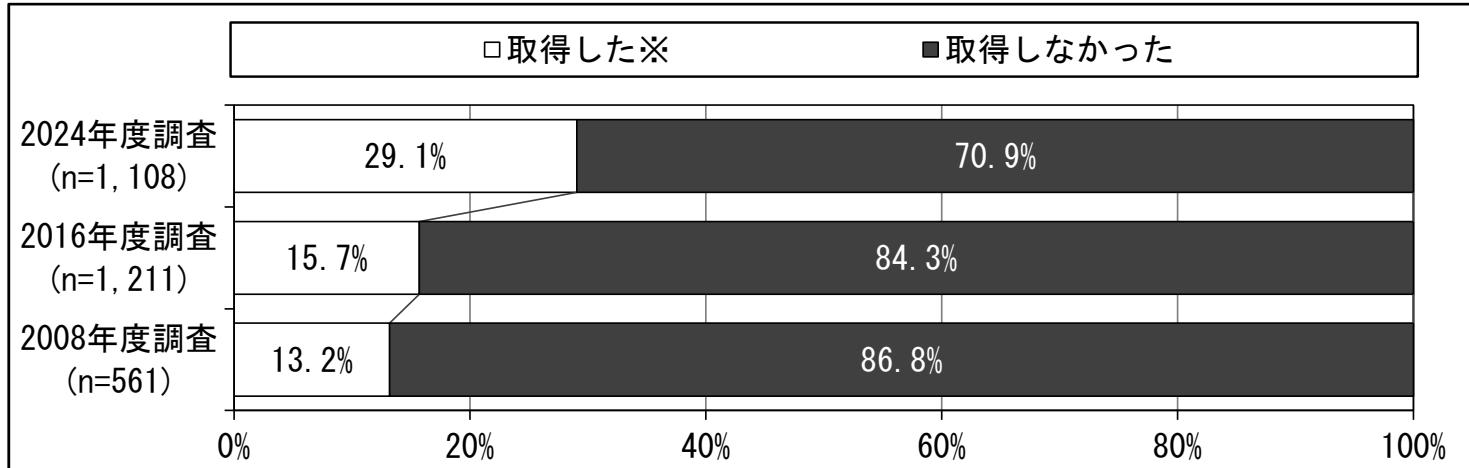


図 68 介護の際の休暇取得 *
(時系列比較)

【介護経験があると答えた方に】



※ 表中の「n」は各設問の回答者数を示しており、特に断りのない限り、無回答を除いた数値となっている

「令和6年度 女性医師の勤務環境の現況に関する調査」 報告書の掲載について

本報告書は、日本医師会ドクターサポートセンター女性医師支援センター事業ホームページの各種資料ページに掲載しています。（以下のURL内）

URL: <https://www.med.or.jp/joseiishi/article022.html>

（日本医師会ドクターサポートセンター女性医師支援センター事業ホームページ「各種資料」ページ）

※ 「令和 6 年度 女性医師の勤務環境の現況に関する調査」エリア内

